

2013年3月期 決算説明会

2013/5/15

日本ライフライン株式会社

決算報告 **来期業績予想**

専務取締役管理本部長
政次 浩二

1. 売上高は前期比 5.2%減少

- － 保険償還価格の引下げ
- － リズムデバイスの売上高減少

2. 売上総利益率は前期並みを維持

- － 自社製品の売上構成比率の増加

3. 営業利益は32.5%減少

- － 売上高の減少に伴う

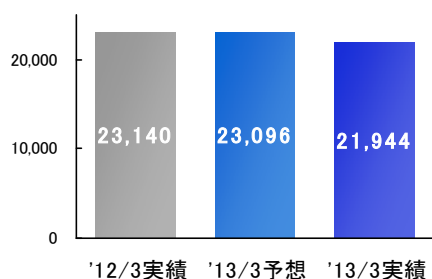
4. 特別利益の計上

- － AGAメディカル社商品の薬事関連業務の対価等

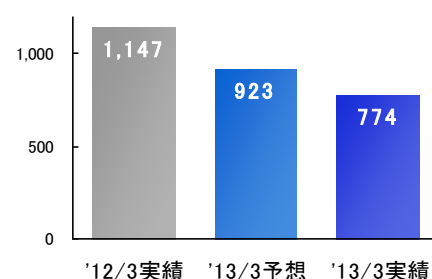
2013年3月期 連結業績

(単位;百万円)	前期 ('12/3期)	当期 ('13/3期)			
	実績	予想	実績	前期比	予想比
売上高	23,140	23,096	21,944	△5.2%	△5.0%
営業利益	1,147	923	774	△32.5%	△16.1%
経常利益	1,198	920	975	△18.6%	6.0%
当期純利益	720	526	519	△27.9%	△1.3%

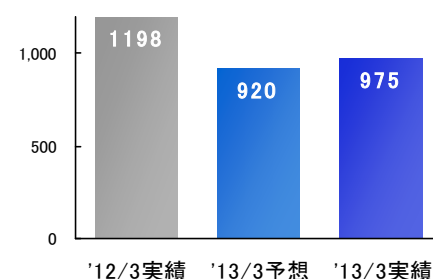
-売上高-



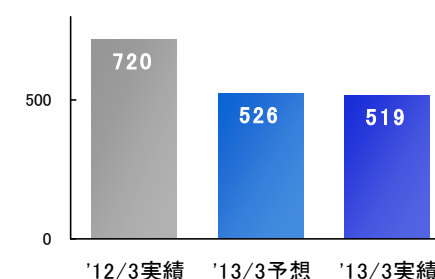
-営業利益-



-経常利益-

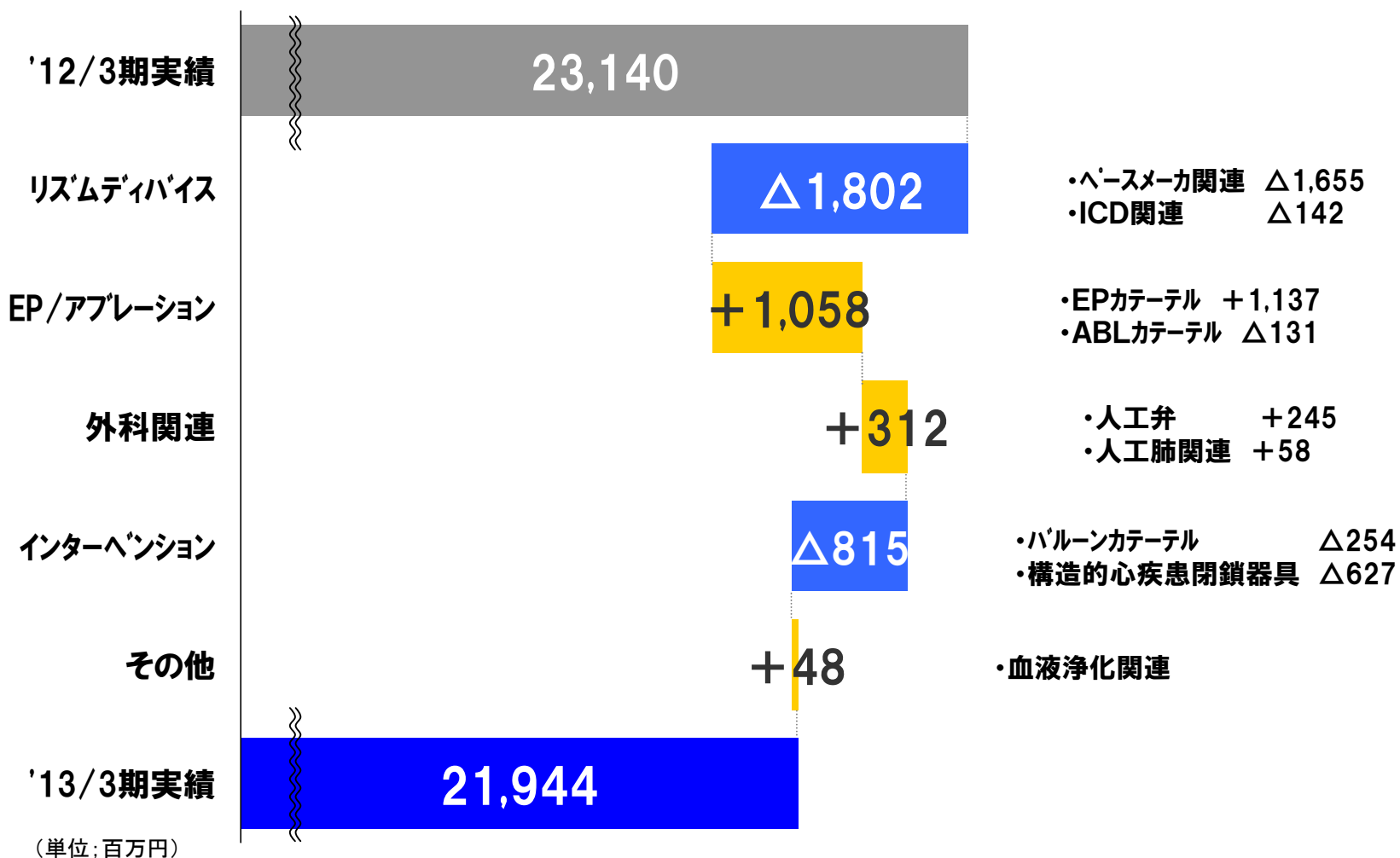


-当期純利益-

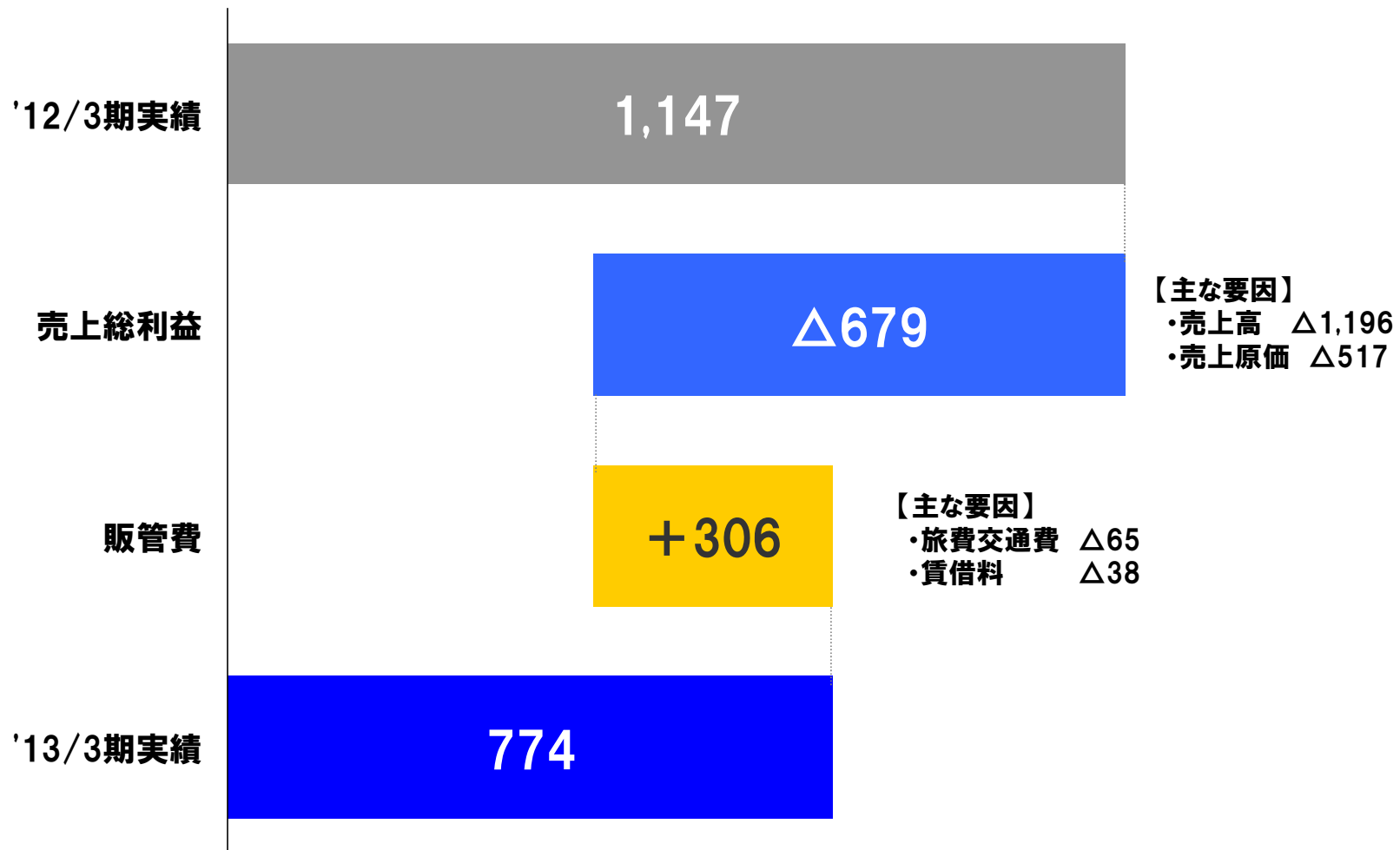


(単位;百万円)

対前期 $\Delta 1,196$ 百万円(5.2%減)

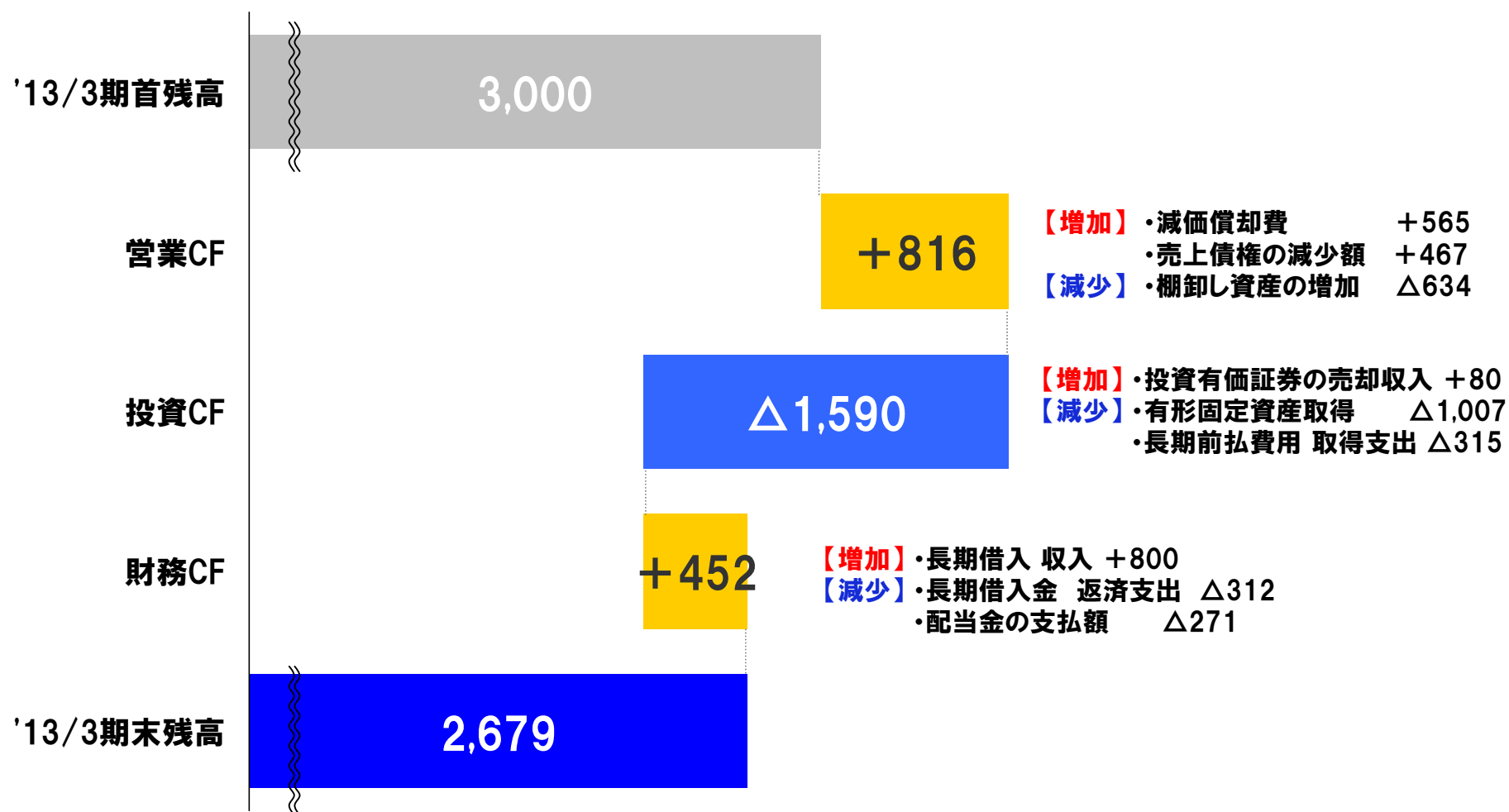


対前期 $\Delta 373$ 百万円(32.5%減)



(単位:百万円)

現金及び現金同等物 $\Delta 320$ 百万円



(単位:百万円)

1. 売上高は前期比 9.7%増加

- － 新商品の貢献(心腔内除細動システム、生体弁)
- － スtentグラフトの発売

2. 売上総利益率は改善

- － 自社製品の売上構成比率の増加

3. 営業利益は前期比 39.3%増加

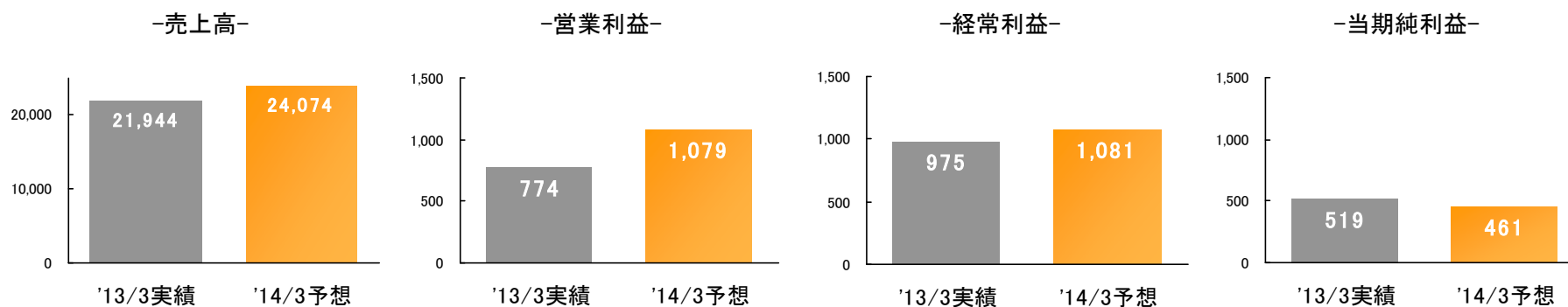
- － 販管費増加分も、売上増により吸収

4. 当期純利益は前期比 11.2%減少

- － 特別利益の計上を見込まず

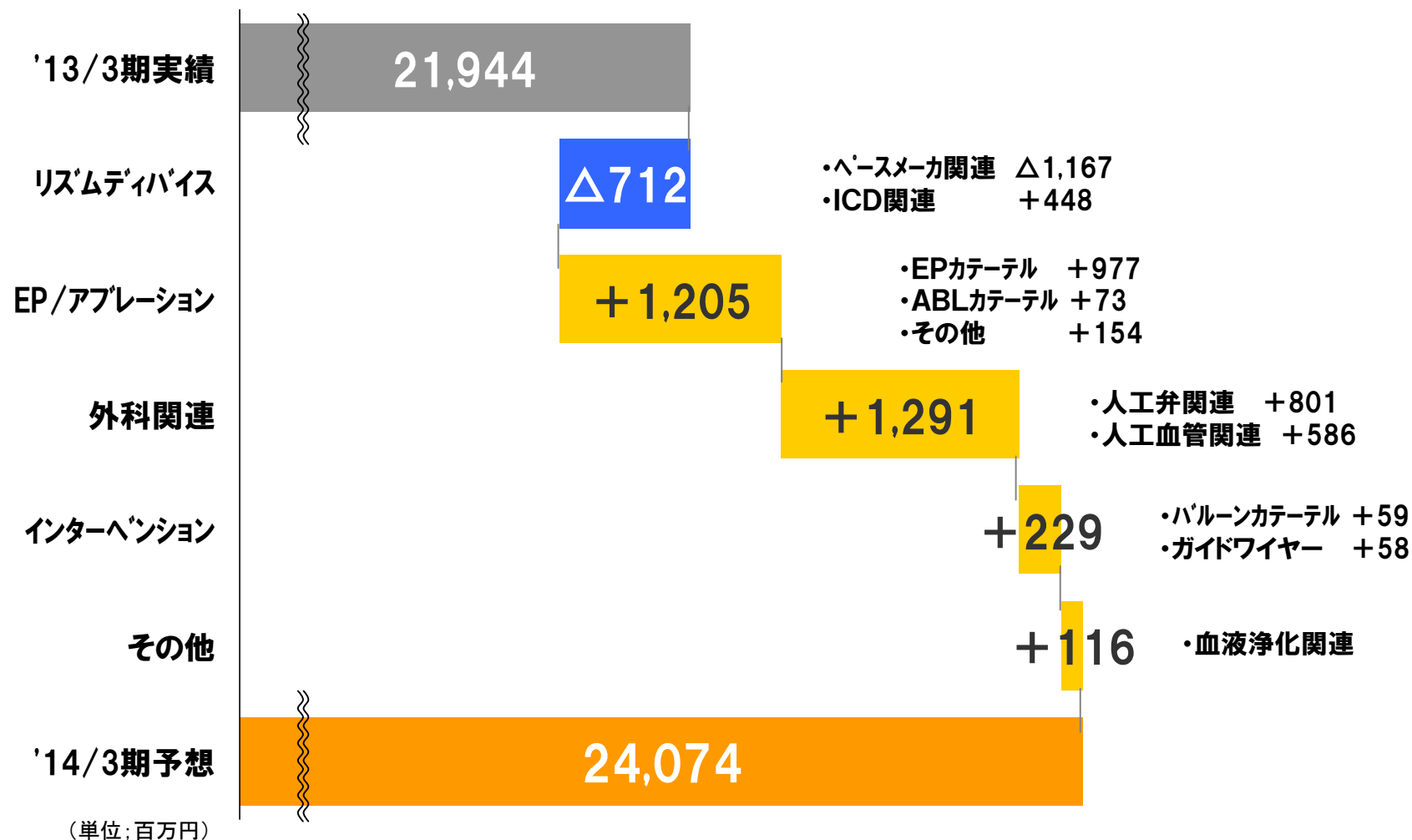
2014年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)	当期('13/3期)		来期('14/3期)		
	実績	構成比	予想	構成比	増減率
売上高	21,944	100%	24,074	100%	9.7%
営業利益	774	3.5%	1,079	4.5%	39.3%
経常利益	975	4.4%	1,081	4.5%	10.8%
当期純利益	519	2.4%	461	1.9%	△11.2%



(単位:百万円)

対前期 +2,130百万円(9.7%増)



(資料)連結要約損益計算書

(単位:百万円)	2012/3期 実績		2013/3期 実績			2014/3期 予想		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	23,140	100.0%	21,944	100.0%	△5.2%	24,074	100.0%	9.7%
売上原価	11,198	48.4%	10,681	48.7%	△4.6%	11,472	47.7%	7.4%
売上総利益	11,942	51.6%	11,262	51.3%	△5.7%	12,602	52.3%	11.9%
販管費	10,794	46.6%	10,487	47.8%	△2.8%	11,523	47.9%	9.9%
営業利益	1,147	5.0%	774	3.5%	△32.5%	1,079	4.5%	39.3%
営業外収益	87	0.4%	238	1.1%	172.0%	37	0.2%	△84.2%
営業外費用	36	0.2%	37	0.2%	1.5%	35	0.1%	△5.6%
経常利益	1,198	5.2%	975	4.4%	△18.6%	1,081	4.5%	10.8%
特別利益	464	2.0%	250	1.1%	△46.1%	3	0.0%	△98.5%
特別損失	70	0.3%	134	0.6%	91.7%	30	0.1%	△77.5%
税前利益	1,592	6.9%	1,091	5.0%	△31.5%	1,054	4.4%	△3.4%
法人税等	872	3.8%	571	2.6%	△34.4%	593	2.5%	3.7%
純利益	720	3.1%	519	2.4%	△27.9%	461	1.9%	△11.2%

(資料)品目別 連結売上高

(単位:百万円)	2012/3期 実績		2013/3期 実績			2014/3期 予想			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	
ペースメーカー関連	8,983	38.8%	7,328	33.4%	△18.4%	6,161	25.6%	△15.9%	
I C D 関連	1,395	6.0%	1,253	5.7%	△10.2%	1,701	7.1%	35.8%	
その他	98	0.4%	93	0.4%	△4.7%	100	0.4%	7.3%	
リズムデバイス計	10,478	45.3%	8,676	39.5%	△17.2%	7,963	33.1%	△8.2%	
EPカテーテル	3,267	14.1%	4,404	20.1%	34.8%	5,382	22.4%	22.2%	自社製造製品 心腔内除細動カテーテル含む
ABLカテーテル	1,752	7.6%	1,620	7.4%	△7.5%	1,694	7.0%	4.5%	自社製造製品
その他	102	0.4%	155	0.7%	51.9%	310	1.3%	99.1%	自社製造製品
EP / ABL 計	5,122	22.1%	6,181	28.2%	20.7%	7,386	30.7%	19.5%	
人工弁関連	635	2.7%	881	4.0%	38.6%	1,682	7.0%	91.0%	
人工肺関連	385	1.7%	443	2.0%	15.2%	348	1.4%	△21.5%	子会社販売商品含む
人工血管関連	1,399	6.0%	1,408	6.4%	0.6%	1,994	8.3%	41.6%	子会社製造製品 ステントグラフト含む
外科関連計	2,420	10.5%	2,733	12.5%	12.9%	4,025	16.7%	47.2%	
バルーン	1,430	6.2%	1,176	5.4%	△17.8%	1,235	5.1%	5.0%	
ガイドワイヤー	506	2.2%	572	2.6%	13.2%	631	2.6%	10.2%	自社製造製品
アンプラッター	634	2.7%	7	0.0%	△98.9%	-	0.0%	△100%	
その他	1,074	4.6%	1,075	4.9%	0.1%	1,194	5.0%	11.0%	ベアメタルステント フィルタラップ含む
インターベンション計	3,647	15.8%	2,831	12.9%	△22.4%	3,061	12.7%	8.1%	
その他	1,472	6.4%	1,521	6.9%	3.3%	1,637	6.8%	7.6%	子会社販売商品
合計	23,140	100%	21,944	100%	△5.2%	24,074	100%	9.7%	

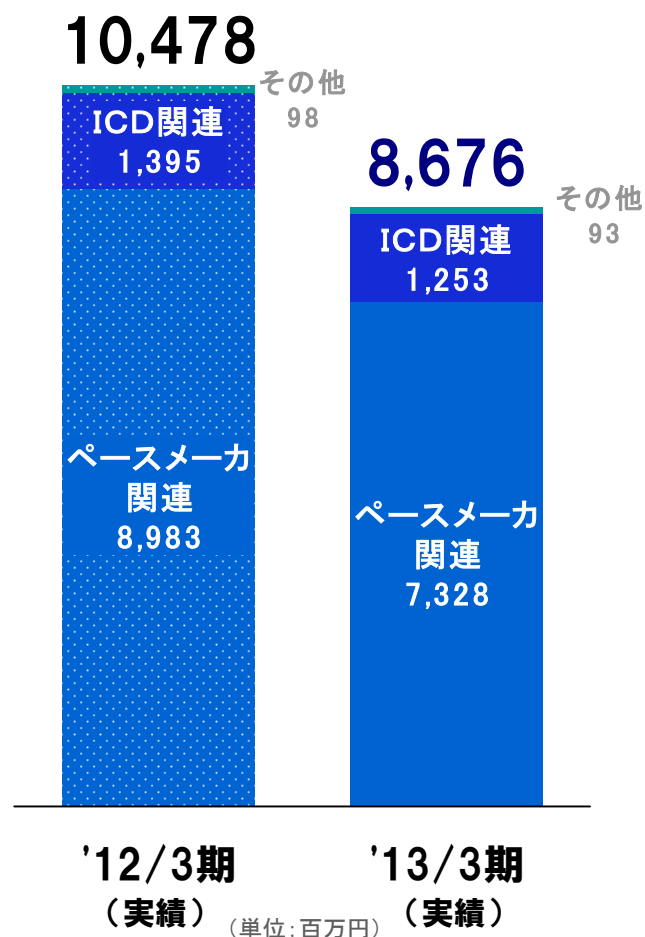
(補足データ)

(単位:百万円)	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期 予想
設備投資額	502	2,089	1,715	1,336	1,526
減価償却費	279	301	383	565	573
研究開発費	381	372	517	557	613
期末従業員数 (名)	(単) 453	(単) 479	(単) 509	(単) 519	(単) 557
	(連) 515	(連) 546	(連) 581	(連) 596	(連) 637

課題と展望

代表取締役社長
鈴木 啓介

売上高 前期比
△17.2%



‘13/3期実績

ペースメーカー関連売上高は減少

- 売上高 前期比18.4%減
- 保険償還価格の引下率
ペースメーカー主力モデル△13.8%
- 競合商品の影響を受ける

ICD関連は競争が激化

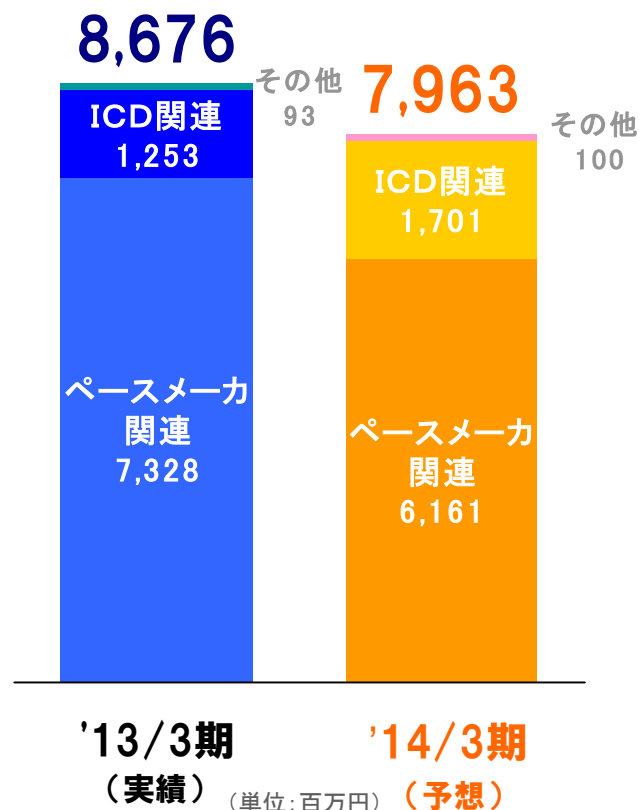
- 本体販売数量は前期水準を維持
- 売上高 前期比10.2%減

売上高 前期比
△8.2%

'14/3期見通し

ペースメーカー販売数量の減少を見込む

- 売上高予想 15.9%減
- '13/3期に引き続き競合製品の影響

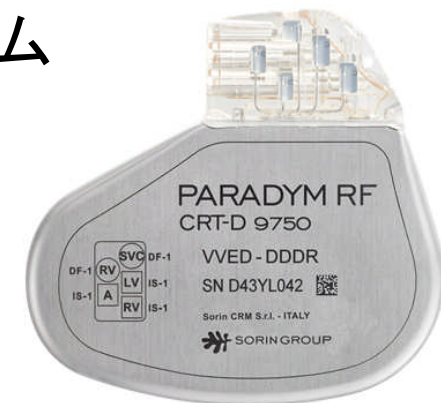


ICD関連は新商品導入により増加

- 売上高予想 35.8%増
- リモートモニタリング対応ICD、CRT-D「PARADYM RF ICD/CRT-D」
- 本年下期の販売開始を目指す

リモートモニタリング対応ICD/CRT-Dの導入

- 「PARADYM RF ICD」& 「PARADYM RF CRT-D」
- 「SMARTVIEW」リモートモニタリングシステム
- 本年下期の販売開始を目指す
 - 治療やフォローアップの効率化
 - 患者様の状態のタイムリーな把握
 - デバイスのチェック



CRT-D(除細動機能付き
両心室ペースメーカ)
「PARADYM RF CRT-D」

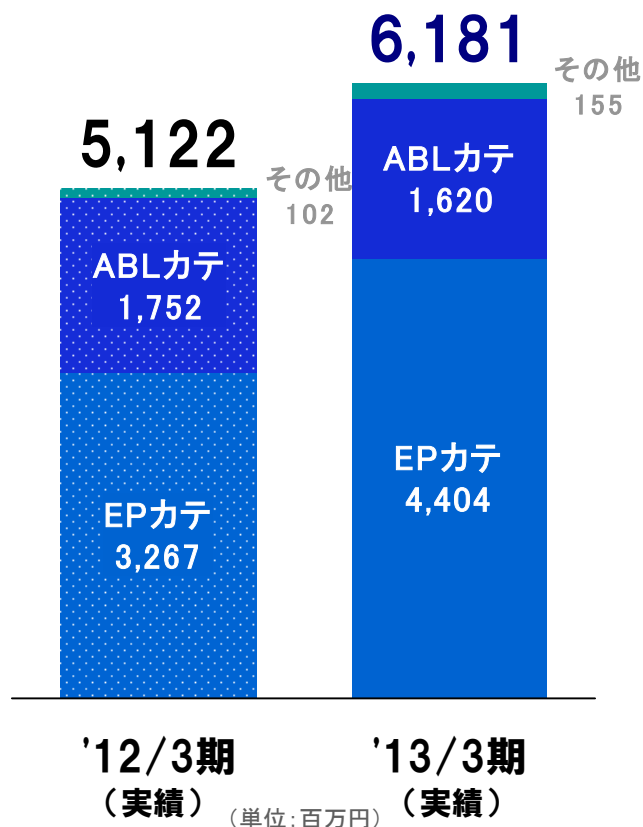
【リモートモニタリング】

患者様宅内に設置するリモートモニタリング用の送信機を通じて、医療機関へ患者様のデバイスのデータが送られます。患者様が通院することなく、医療機関でデータの確認をすることができるため、効率的なフォローアップや治療が可能となります。ICD本体と送信機の間は予め設定された間隔で、ワイヤレス通信により自動でデータが伝送されるため、患者様による特別な操作等は不要です。



リモートモニタリング 送信機
「SMARTVIEW」

売上高 前期比
+20.7%



'13/3期実績

EPカテーテルは新製品が寄与

- 心腔内除細動システム「SHOCK AT」
- 昨年10月販売開始
- 売上高 前期比34.8%増



専用カテーテル「BeeAT」

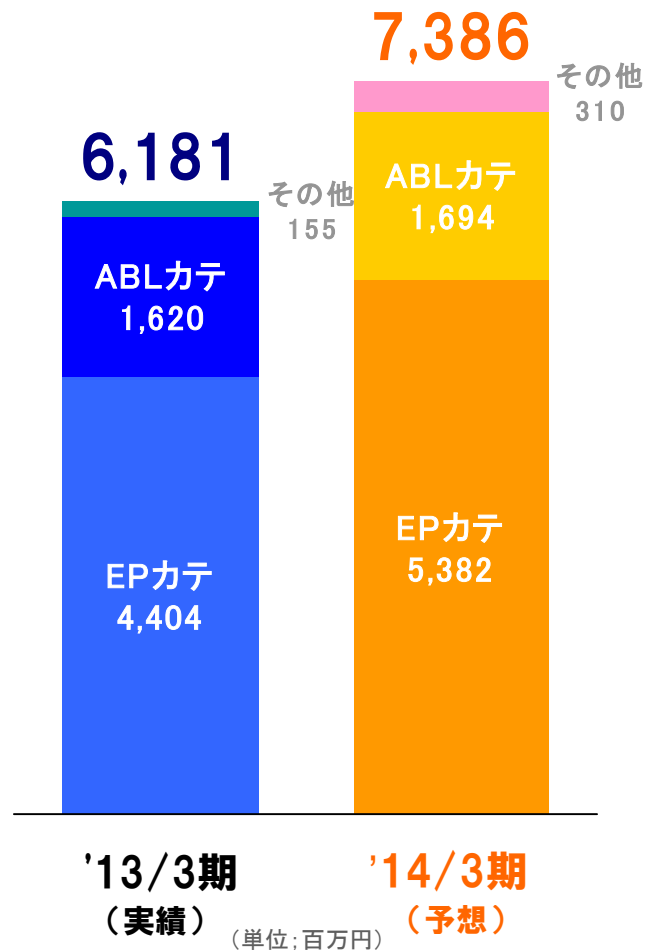


ジェネレータ「SHOCK AT」

ABLカテーテルは売上高減少

- 販売数量 前年同期比1.9%増
- 保険償還価格の引下率△9.7%
- 売上高 前期比7.5%減

売上高 前期比
+19.5%



'14/3期見通し

EPカテーテルは引き続き伸長

- 「BeeAT」が通期で寄与
- 既存製品も好調の見通し
- 売上高予想 前期比22.2%増

ABLカテーテルも売上増を見込む

- 売上高予想 前期比4.5%増
- アブレーション治療の市場拡大

さらなる新商品の導入を計画

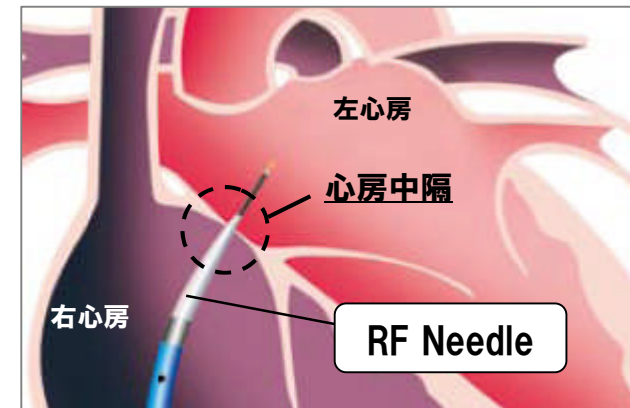
- 高周波心房中隔穿刺システム
- ディフレクタブルシース

アブレーション関連のオンリーワン商品を導入

- 高周波心房中隔穿刺システム
穿刺用針「RF Needle」
ジェネレータ「RF Generator」
- 本年7月 本格販売開始
- 保険償還価格取得
- BAYLIS MEDICAL社(カナダ)製品
- 特長
 - 機械針に比べ安全性が高い
 - 従来困難だった症例でも確実な穿刺が可能
- 関連商品も合わせて販売開始予定
ディフレクタブルシース「Destino」

【心房中隔穿刺とは】

心房細動のアブレーション治療で左心房の治療を行う場合等において、右心房から左心房へカテーテルを通すために、左右の心房の間にある壁(心房中隔)に穴を開けることを指します。現在は、鋭い針を用いて術者の押す力で穴を開ける方法(ブロッケンブロー法)が行われています。



RF Needle

希望小売価格 75,300円



RF Generator

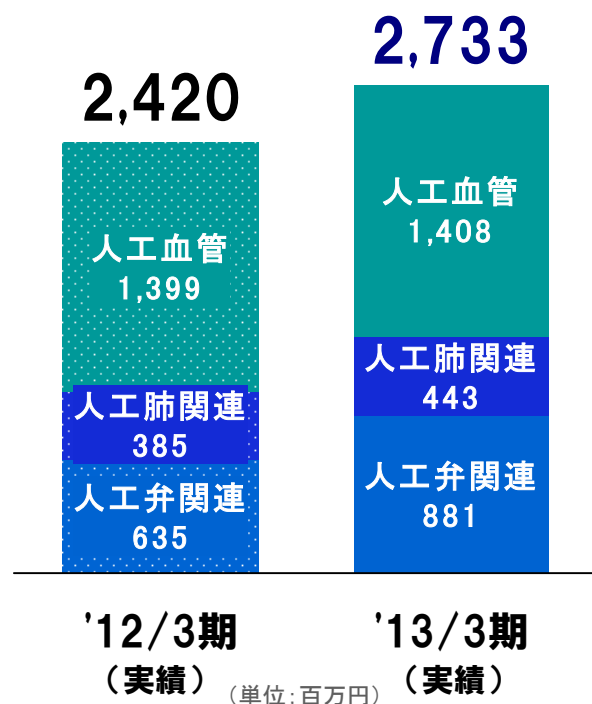
希望小売価格 398万円

売上高 前期比
+12.9%

'13/3期実績

生体弁が順調に販売数を伸ばす

- 生体弁「Mitroflow」
- 本年1月販売開始
- 計画を上回って販売が推移
- 人工弁関連 売上高 前期比38.6%増

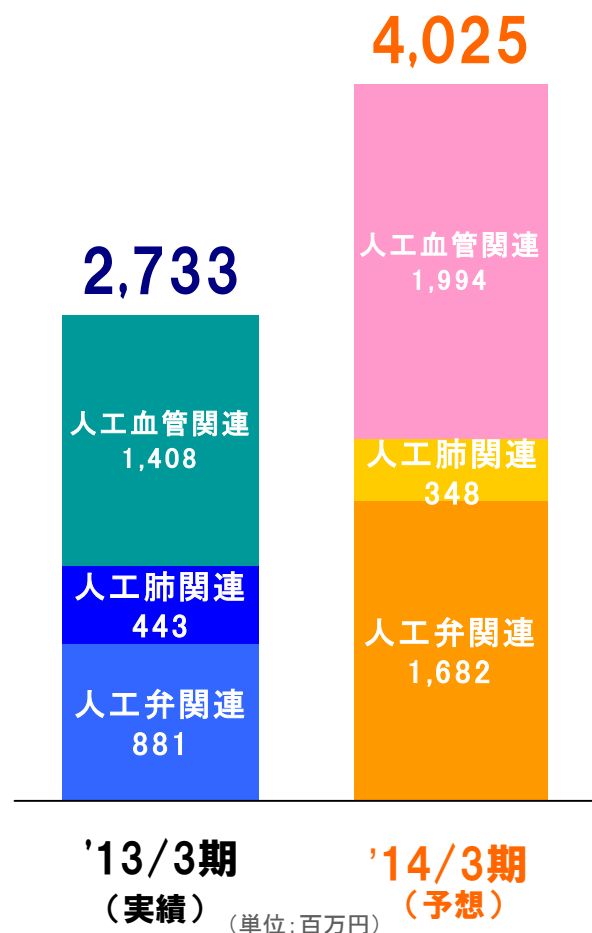


生体弁「Mitroflow」
保険償還価格 907,000円

人工血管は価格引下の影響を吸収

- 国産人工血管「J Graft」
- 販売数量 前期比5.7%増

売上高 前期比
+47.2%



'14/3期見通し

生体弁が通期で寄与

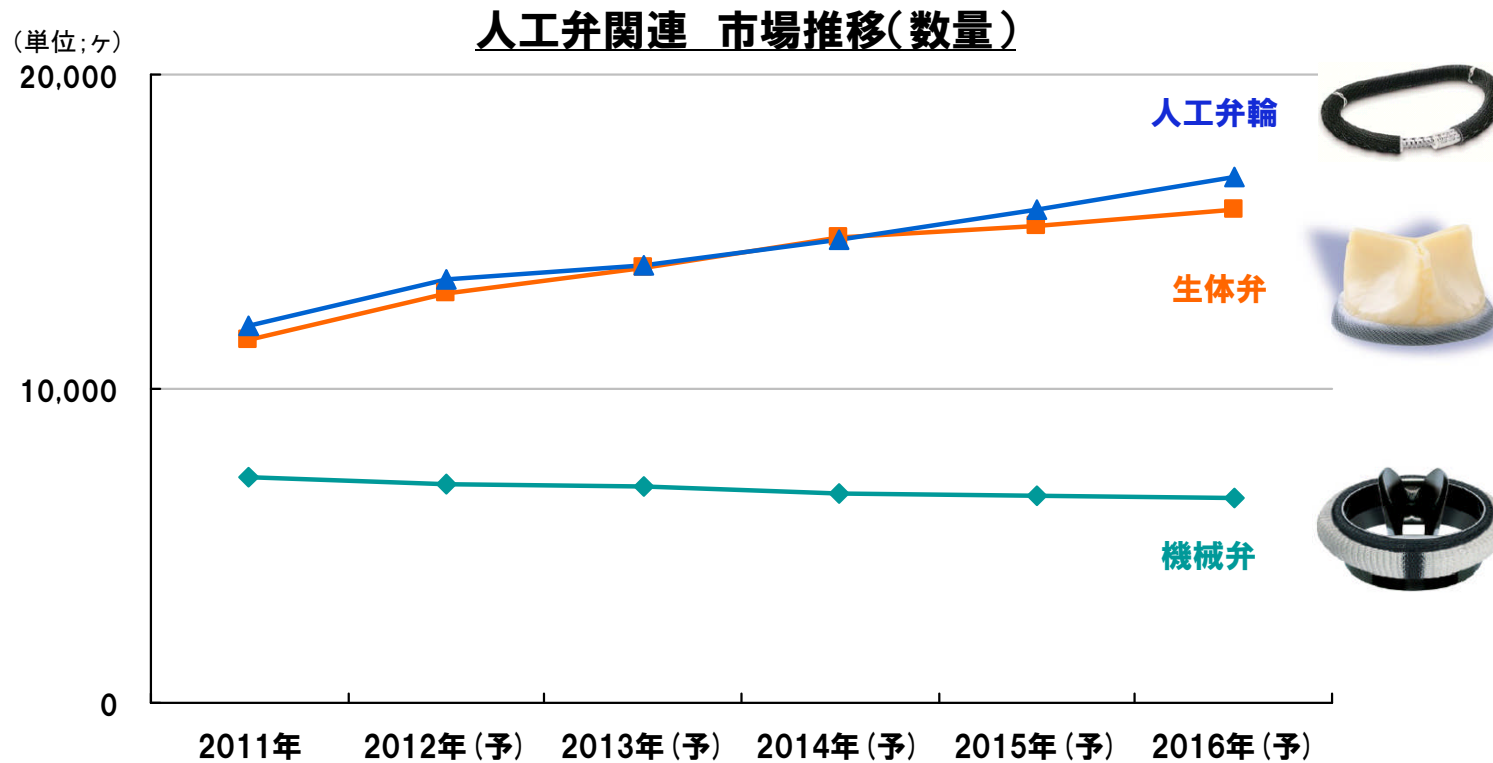
- 「Mitroflow」のさらなる伸長を見込む
 - 広い弁口面積とコンパクトなサイズ
 - 狭小弁輪への植込み易さ
- 人工弁関連 売上高予想
前期比91.0%増

ステントグラフト市場への参入を果たす

- 胸部用ステントグラフト
「RELAY Plus」
- 5月販売開始
- 人工血管関連 売上高予想
前期比41.6%増

人工弁関連は商品ラインナップが揃う

- 生体弁、人工弁輪は市場の成長が続く見通し
- 生体弁での早期のシェア拡大を目指す



(矢野経済研究所 メディカルバイオニクス(人工臓器)市場の中期予測と参入企業の徹底分析 2012年版を元に作成)

胸部用ステントグラフトを導入

- 「RELAY Plus」
- 本年5月販売開始
- ボルトンメディカル社（スペイン）製品
- 特長
 - 独自構造による血管への高い追従性
 - 正確な留置を可能とするデリバリーシステム
 - 豊富なサイズバリエーション



胸部用ステントグラフト「RELAY Plus」

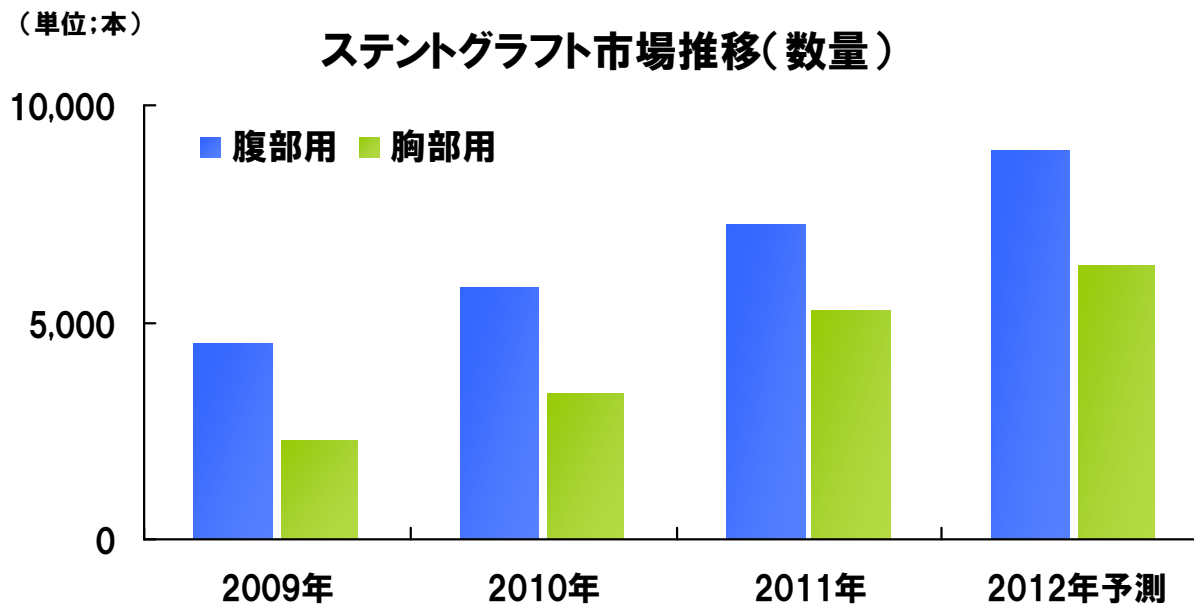
保険償還価格 162万円

【ステントグラフト内挿術】

大動脈瘤の治療方法は、外科手術により病変部位を人工血管へ置換する治療方法が一般に行われていますが、外科手術に伴う患者様の身体的負担が大きく、高齢者や合併疾患を有する患者様における治療が困難なケースがあります。これに対してステントグラフトによる治療は、足の付け根の血管からデリバリーシステムを通じて、ステントグラフトを病変部位へ運び治療します。外科手術に比べ低侵襲な治療方法であることから、欧米では既に広く普及しています。

ステントグラフトを外科領域の新たな柱に

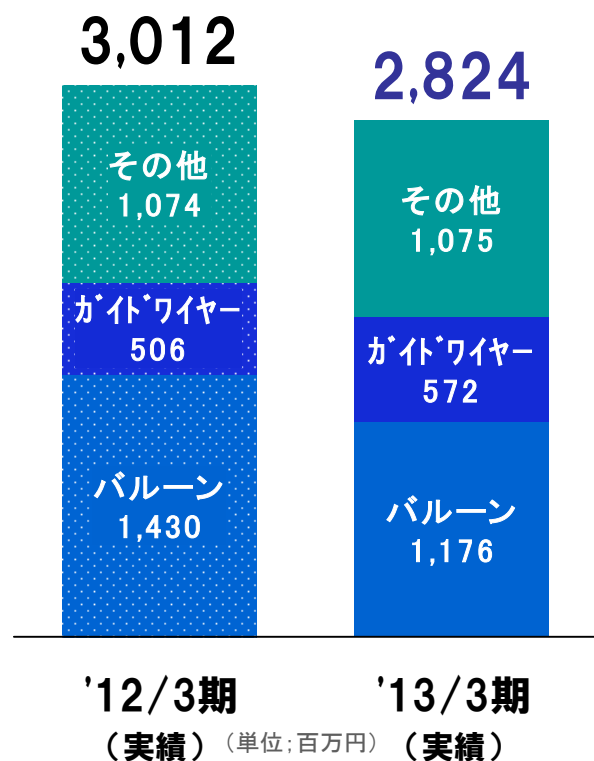
- 人工血管での豊富な経験をステントグラフト拡販に生かす
- オープンステントグラフト、腹部用商品の導入も計画
- 大動脈瘤治療分野を幅広くカバーし、競争力を高める



(アールアンドディ社 医療機器用品年鑑 2012年版を元に作成)

売上高 前期比
(現行取扱品ベース)

△6.2%



※上記のほかアンプラッツァー売上高として、
前期は634百万円、当期は7百万円があります

'13/3期実績

バルーンは公定価引下の影響を受ける

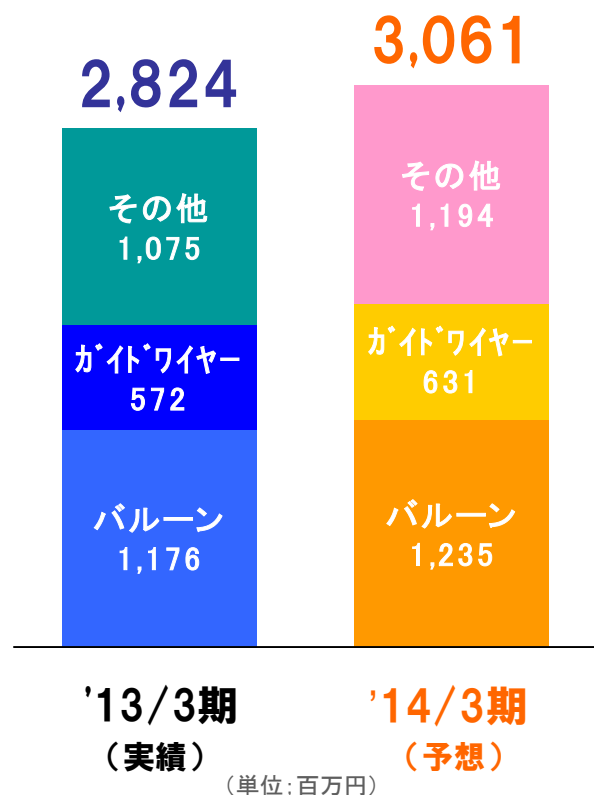
- 保険償還価格 引下げ率20.9%
- 販売数量は増加
- 売上高 前期比17.8%減

ガイドワイヤーは新製品が寄与

- 販売数量 前期比24.3%増
- 「ATHLETE JOKER」が寄与
- 売上高 前期比13.2%増

売上高 前期比
(現行取扱品ベース)

+8.4%



'14/3期実績

バルーンの販売数量増加を見込む

- 「LIFESPEAR」シリーズ
- 販売数量 前期比5.6%増
- 売上高予想 前期比5.0%増

ガイドワイヤーは末梢用の新製品導入

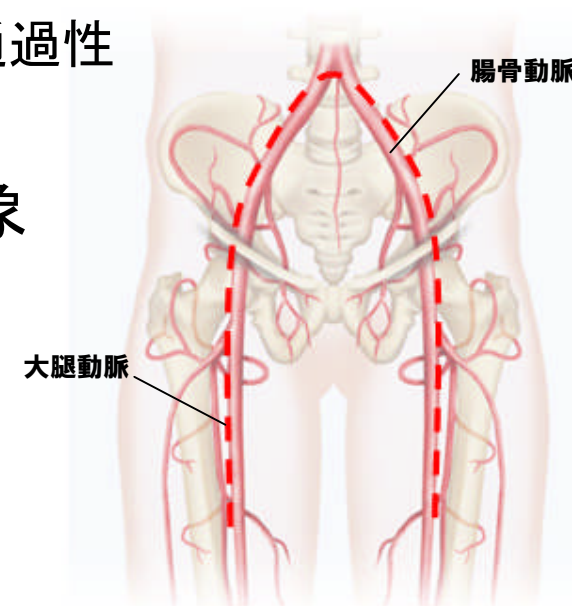
- 末梢用ガイドワイヤー「Paddler」、「GLAIVE」
- 売上高予想 前期比10.2%増

ベアメタルステント等を拡販

- 「S-Stent」
- 血栓異物除去用カテーテル「Filtrap」

末梢用ガイドワイヤーを強化

- 末梢用ガイドワイヤー新製品(0.018インチ)
「Paddler(パドラー)」幅広い症例へ対応可能
「GLAIVE(グレイブ)」閉塞病変に対する高い通過性
- 大腿動脈狭窄、腸骨動脈閉塞等が対象
- 本年5月から本格販売開始



ATHLETE 0.018" Peripheral Guide Wire

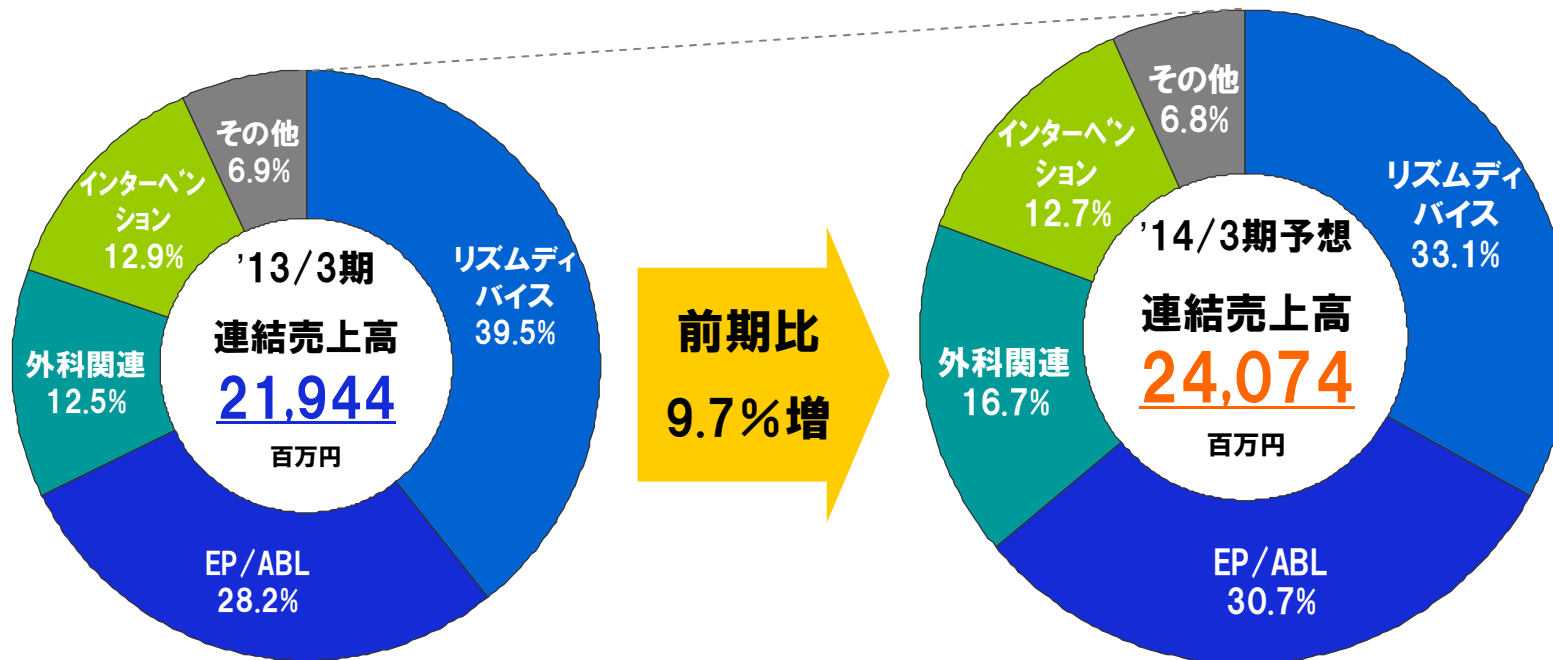
Paddler

ATHLETE 0.018" Peripheral Guide Wire

GLAIVE

バランスのとれた事業拡大を目指す

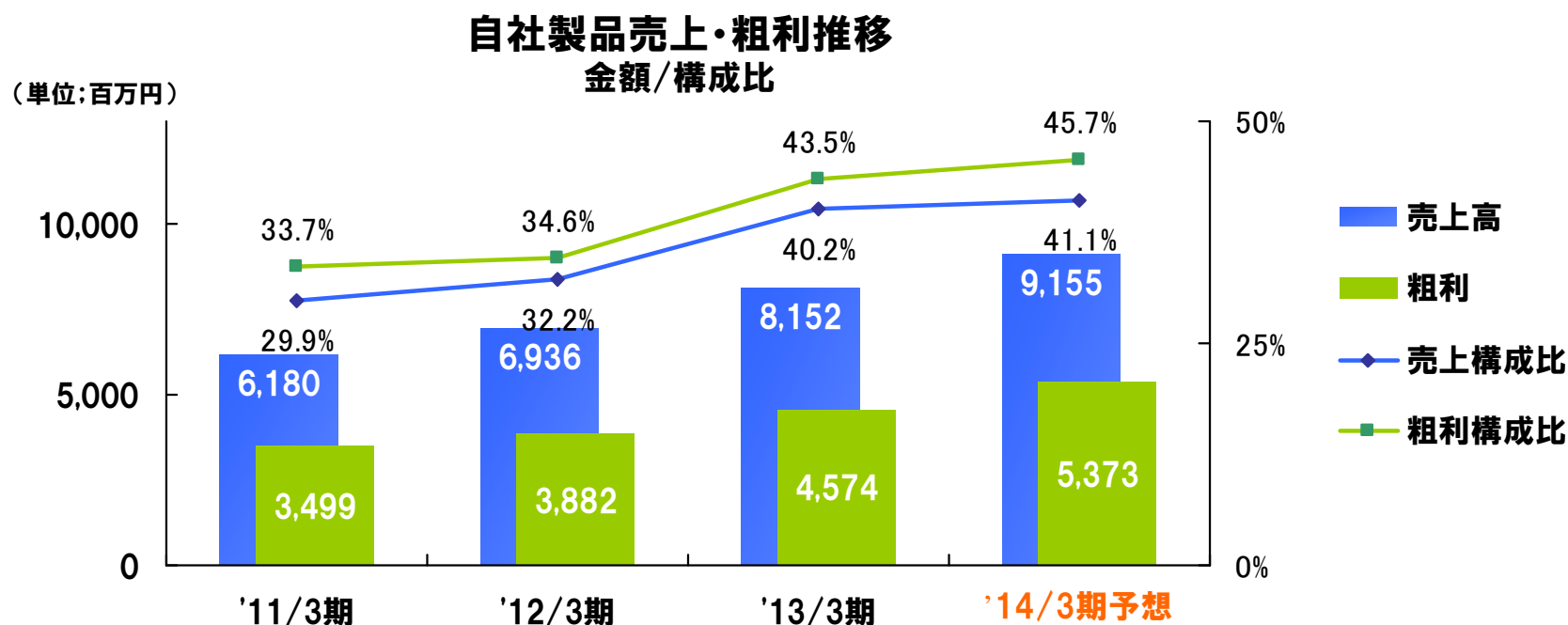
- '14/3期 売上高予想 24,074百万円
- EP/ABL、外科関連が業績を牽引



※自社製品にはEPカテーテル、アブレーションカテーテル、ガイドワイヤーに加えて、子会社製品の人工血管を含めています。

自社製品のさらなる成長を目指す

- '13/3期 売上高(単体ベース) 8,152百万円(前期比17.5%増)
- 新工場の建設による供給基盤の強化を図る
- 栃木県小山市 '15/3期下期の稼働を目指す



※自社製品にはEPカテーテル、アブレーションカテーテル、ガイドワイヤーに加えて、子会社製品の人工血管を含めています。

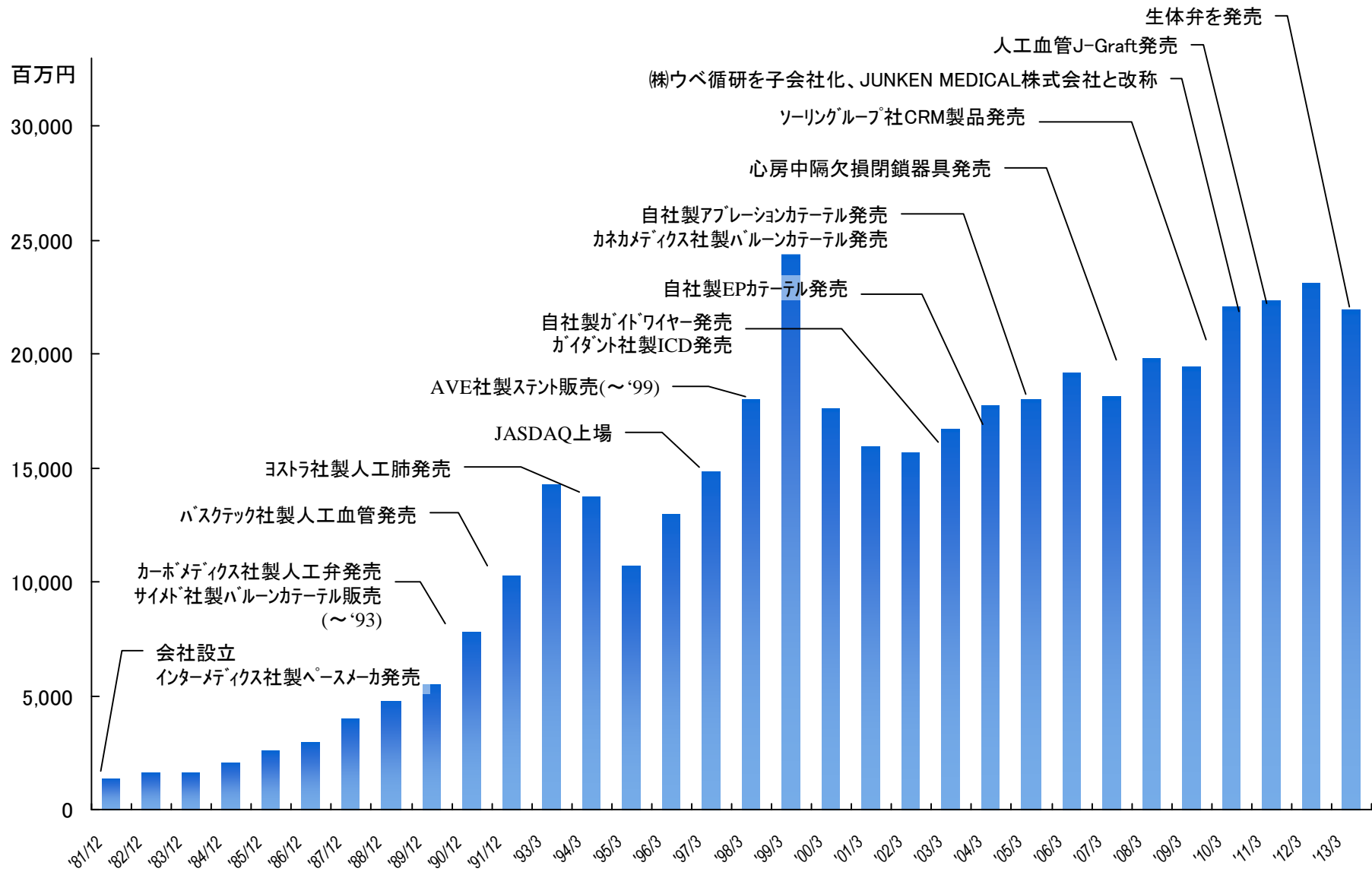
End of Presentation

- 会社概要 -

会社概要

商号	日本ライフライン株式会社
代表者	代表取締役社長 鈴木 啓介
本社	東京都品川区東品川2-2-20天王洲郵船ビル
設立	1981年2月6日
上場	1997年12月8日(大証JASDAQ市場)
証券コード	7575
事業内容	医療機器の輸入、製造および販売
資本金	2,115百万円
従業員数	連結 596名/単体 519名(2013年3月末現在)
事業所	営業拠点(33ヶ所)、ディストリビューションセンター、リサーチセンター、戸田ファクトリー、天王洲ACCADEMIA(研修センター)

当社歴史と売上高の推移



当社は創業以来、不整脈や心筋梗塞等の心疾患を治療するための医療器具を扱っており、事業領域はリズムデバイス、EP/アブレーション、外科関連、インターベンション、その他の5つに大別されます。

EP/アブレーション

不整脈の検査や治療を行うための、ディスポーザブル式の電極のついたカテーテル(細い管)を扱います。

リズムデバイス

心臓ペースメーカ
ICD
CRT-D
ホルター心電計

リズムデバイス

不整脈(心臓の拍動が正常よりも遅くなるまたは早くなる状態)を治療する、主に体内植込み型の器具を扱います。

EP/アブレーション

EPカテーテル
心腔内除細動カテーテル
アブレーションカテーテル

心臓循環器

外科関連

人工血管
人工心臓弁
人工弁輪
人工肺関連

その他
(子会社販売商品)
血液浄化関連商品

インターベンション

カテーテル(細い管)を皮膚を通して血管に挿入し、心筋梗塞等の治療を行う器具を扱います。外科手術に比べ、患者さんへの負担が小さい治療法です。

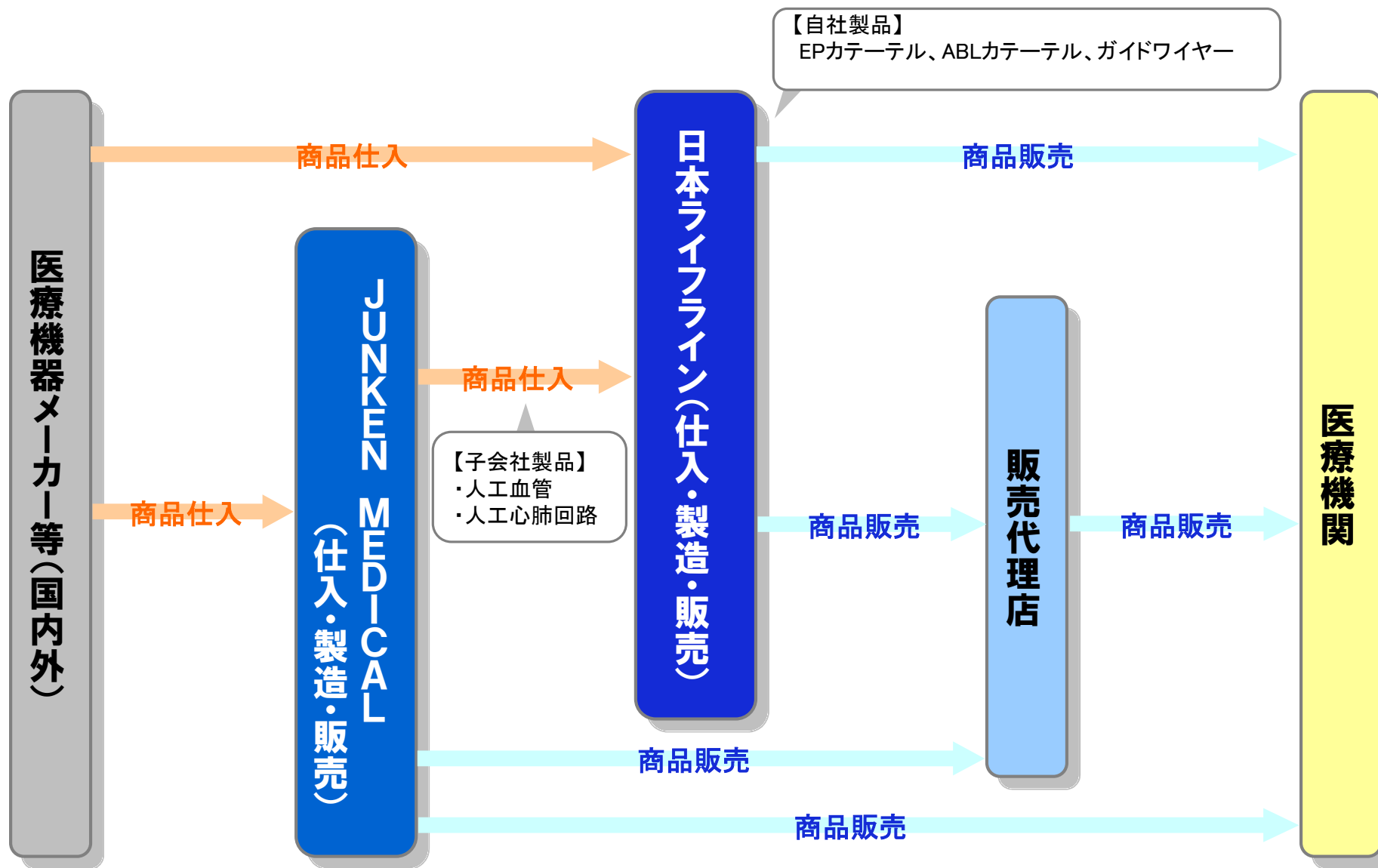
インターベンション

ガイドワイヤー
バルーンカテーテル
血栓異物除去カテーテル

外科関連

本来の機能が失われてしまった血管や、心臓の弁を、外科手術により人工の器官に置き換え、治療するための器具を扱います。

事業の系統図



心臓ペースメーカー

(SORIN GROUP社製)



心臓の拍動が正常よりも遅くなる不整脈(徐脈)に対して、人工的に電気刺激を与えることで拍動を保ちます。

心臓の拍動が異常に早まる不整脈(頻脈)のうち、致死性の不整脈である心室細動の発生を検知し、電気ショックを与えることで、拍動を正常な状態に戻します。

ICD(植込み型除細動器)

(SORIN GROUP社製)



CRT-D(除細動機能付き両心室ペースメーカー)

(SORIN GROUP社製)



重症心不全に対して、心臓の左右両方の心室に電気刺激を与えることで、心臓の同期不全を整えポンプ機能を改善します。またICDと同様に除細動の機能も合わせ持っています。

長期間にわたって心電図を記録することで、短時間では出現しない異常や日常生活での心臓の状態を記録します。

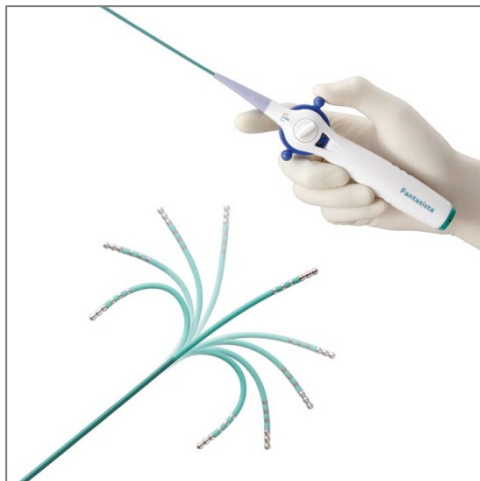
イベントレコーダー

(SORIN GROUP社製)



アブレーションカテーテル

(自社製品)



頻脈の原因となる心臓内の異常な電気刺激の経路を、カテーテル先端部の電極から流す高周波電流で焼き切ることにより治療します。



心腔内除細動カテーテル

(自社製品)



EP(電気生理用)カテーテル

(自社製品)



不整脈の診断や治療方法の適応を判断するための検査に用いられます。カテーテル先端に電極がついており、心臓内の電位を測定したり、不整脈を誘発させることで原因を特定します。

アブレーション治療の際に発生する心房細動に対し、心腔内で除細動を行うことにより、低侵襲に心房細動を停止させます。またEPカテーテルとしての診断機能も合わせ持っています。

人工心臓弁

(SORIN GROUP社製)

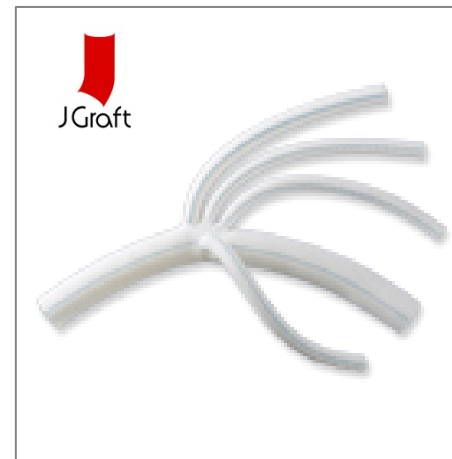


心臓内の血液の逆流を防ぎ、正しい流れを保つために機能している心臓弁が、十分に開かなくなったり、完全に閉じなくなった場合に、人工心臓弁に置き換え、本来の機能を回復させます。

動脈瘤(動脈の壁に瘤ができ、場合によっては破裂、出血する)などで痛んだ血管を切り取って人工血管に置き換えたり、バイパスとして使用します。

人工血管

(JUNKEN MEDICAL社製)



人工弁輪

(SORIN GROUP社製)



心臓弁の疾患に対し、人工心臓弁に置き換えずに、自己の弁を温存し縫合等により治療する際に使用します。

人工血管とは異なり、開胸手術を行うことなく、足の付け根の血管からカテーテルを通じて、治療部位に留置し大動脈瘤を治療します。

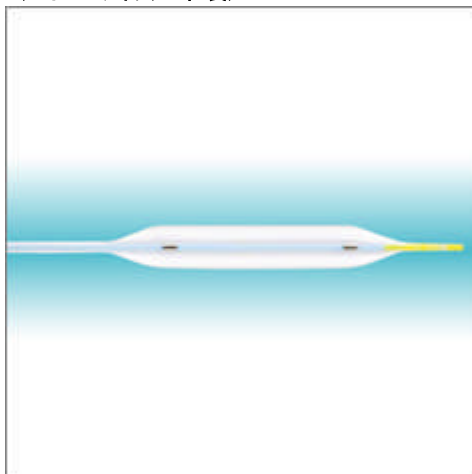
ステントグラフト

(BOLTON MEDICAL社製)



バルーンカテーテル

(カネカメディックス社製)



心臓の筋肉に酸素や栄養を送る血管(冠動脈)が詰まるのが原因となる心筋梗塞や狭心症の治療に用いられます。血管の詰まった部分で風船(バルーン)を拡張させ、再度血流を確保します。

ガイドワイヤー

(自社製品)



バルーンカテーテルを血管の詰まった部分に導くために用いられます。ガイドワイヤーを血管の詰まった部分の先まで通過させ、これに沿ってバルーンカテーテルを進めます。

血管内異物除去用カテーテル

(ニプロ社製)



血管内の浮遊血栓等の血管内異物を捕捉または除去するカテーテルです。バスケットがフィルター型のため血流を確保することができます。

ご注意事項

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でない事項は、日本ライフラインの将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。特に、商品や製品に関し、治験に関する事項、薬事法の承認に係る事項、および発売時期につきましては、過去の経験や入手可能な情報から得られた当社の予測であります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要因の影響により、本資料記載の見通しと異なる可能性がありますので、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ先

日本ライフライン株式会社
経営管理部

TEL: 03-6711-5214

E-Mail: ir@jll.co.jp

URL: <http://www.jll.co.jp>